大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2020年第30週(7月20日~7月26日)

今週のコメント

~感染症予防の基本~ 手洗い、感染者との密な接触を避けることが重要

定点把握感染症

「夏型感染症(咽頭結膜熱、ヘルパンギーナ) 今後の動向に注意」

第30週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は599例であり、前週比21.6%減であった。昨年同時期と比べて80.7%減(2019年 第30週 3,111例)と少ない状況である。第30週の報告の解釈には、連体による診療実日数と受診者の減少を考慮する必要がある。

定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、突発性発しん、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱、ヘルパンギーナの順で、定点あたり報告数はそれぞれ1.60、0.46、0.39、0.15、0.15であった。

感染性胃腸炎は前週比25%減の314例で、泉州・中河内2.45、大阪市南部1.94、大阪市西部1.60、北河内・南河内・大阪市北部1.50である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は前週比38%減の76例で、中河内0.80、北河内0.62、南河内0.50である。 咽頭結膜熱は前週比増減なしの30例で、南河内0.31、大阪市南部0.28、三島0.24であった。

ヘルパンギーナは前週比6%減の29例で、泉州0.65、南河内0.25、大阪市北部・豊能0.14である。

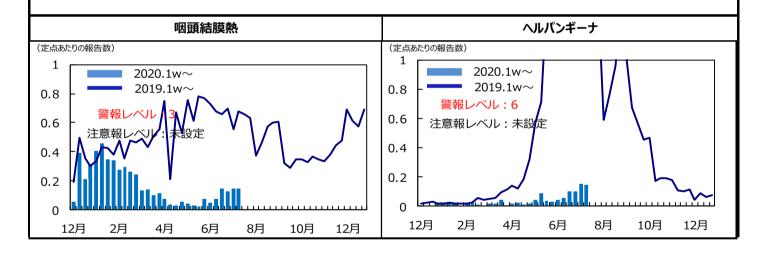


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2020年 第30週7月20日~7月26日)

第30週 の順位	第29週 の順位	感染症	2020年 第30週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2019年 第30週の 定点あたり 報告数	2020年第30週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	1.60	25%減	4.17	1歳_15%
2	3	突発性発しん	0.46	18%減	0.42	1歳_55%
3	2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.39	38%減	1.77	10-14歳_20%
4	5	咽頭結膜熱	0.15	増減なし	0.67	1歳_43%
4	4	ヘルパンギーナ	0.15	6%減	1.93	1歳_28%

(突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。)

~新型コロナウイルス感染症~ 基本的な予防(手洗いや咳エチケットなど)の徹底を

全数把握感染症

新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)は、2019年12 月、中華人民共和国湖北省武漢市において確認された。世界 保健機関(WHO)は、2020年1月30日に「国際的に懸念され る公衆衛生上の緊急事態」、3月11日に「世界的大流行(パ ンデミック) |を宣言した。日本では、2月1日に指定・検疫感染 症に指定された。

6月中旬以降、報告数が増加し、大阪モデルのモニタリング 指標を超えたため、7月12日、警戒信号(黄色)が点灯した。

これまでの知見より、主な感染経路は飛沫・接触感染である。 臨床的な特徴として、潜伏期間は1~14日 (通常 5~6日) であり、その後、発熱や呼吸器症状、全身倦怠感等の感冒様 症状が1週間前後持続することが多い。一部のものは、呼吸困 難等の症状が現れ、肺炎を呈する。発病者の多くは軽症である が、高齢者や基礎疾患等を有する者は重症化する可能性があ

感染拡大を防ぐには、手洗い、咳エチケット、3密(密閉、密 集、密接)の回避など「新しい生活様式」の実践、感染者の早 期探知、封じ込めが重要である。

感染症疫学センターはこちらへ(外部リンク) 新型コロナウイルスに関するQ&A(厚生労働省)



※グラフは大阪府の報道発表の報告数をもとに作成しています。

詳細はリンク先の情報をご覧ください。

表 2. 大阪府全数報告数 (2020年 第30週7月20日~7月26日)

注意:この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ> 【调報】発生動向調査> 全数報告 をご覧ください。)

	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉 州	大阪市	報告数
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	3					1	1	1		63
4類感染症	レジオネラ症(肺炎型)	4		1		1	1			1	62
	アメーバ赤痢	1								1	31
5 類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	2				1				1	74
	梅毒	2								2	537
指定感染症	指定感染症 新型コロナウイルス感染症		3,188								
 結核	結核 新登録患者数:68名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 27名)										
(2020年5月分)	(府内累積報告数 571名、内 肺·喀痰塗抹陽性 209名)										

(2020年7月28日 集計分)